

教育目標

●知・徳・体の調和のとれた全人教育をすすめ、国際社会で信頼と尊敬を得る人材の育成を目指す。

入試結果

	募集定員	一般入試			入学者数
		受験者数	合格者数	倍率	
2016年度	160名	426名	400名	1.07倍	—
2017年度	160名	441名	417名	1.06倍	—
2018年度	160名	459名	445名	1.03倍	—
2019年度	160名	452名	426名	1.06倍	—
2020年度	160名	444名	421名	1.05倍	—

2020年度入試平均点(全体)		
	前期	後期
算数	60点	59点
国語	64点	66点
理科	34点	37点
社会	33点	33点
合計	191点	195点

○人数は前期・後期を合わせた数。

○2020年度合格基準点(前期)

文理進学クラス(専願):100点 文理進学クラス(併願):115点

難関進学クラス(専願):175点 難関進学クラス(併願):205点

○昨年度前期の難関進学クラス合格率(合格者数÷難関進学クラス希望者(専願+併願))は64.8%。

2022年度募集要項

◆【募集定員】約160名

<試験日> 前期1月10日(日)／後期1月17日(日)

<合格発表> 前期1月13日(水)／後期1月20日(水)

<試験科目> 国語・算数・理科・社会

<時間> 国語・算数(各50分)／理科・社会(各25分)

<配点> 国語・算数(各100点)／理科・社会(各50点)

学校情報

●教育内容について

校訓である「人に愛される人信頼される人尊敬される人になるう」を座右の銘とし、凛として世界に通用する人格を備え、実社会で活躍できる人材の育成につとめる。

学力向上のみでなく、社会生活における礼儀やマナー、他者への思いやりなども重視した教育活動をおこなう。

本校独自の「キャリア・プロジェクト」を教育内容に織り込み、仕事調べや職場体験、大学教師による講座の受講、サイエンス実習などをおこなう中で、将来の自分の姿(キャリア)を明確に描ける生徒を育てる。

西日本最大級の私立大学である近畿大学の附属校ならではのメリットを生かした活動をおこなう。

本人の志望や学力に応じたきめ細やかな指導を行うことを目的に、3年次から毎年クラスを再編します。更に4年次からは難関クラスが習熟度別クラス編成となります。
(ただしクラス編成のやり方については学年の状況に応じて変更する場合があります)

5年次からは文系・理系に分かれます(ホームルームは合同になることもあります)。

●スクールバスについて

5ルートで走らせている。

(府中⇄本校、神辺⇄本校、福山駅⇄本校、備後赤坂駅⇄本校、幕山台⇄本校)

●一般入試について

「文理進学クラス」「難関進学クラス」は出願時の希望と入試の成績によって決定するため、入試問題は同一のものを使用している。(前期と後期は内容が異なる)。

前期・後期同時に出願をした方で、前期入学試験に合格し、入学手続きを完了して、後期入学試験を受験しない場合、後期入学試験の検定料を返金。

試験会場は本校会場のみです。

●特待生制度について

独自の「特待生制度」がある。新入生は入試の得点率(目安:80%以上)、在校生は各学年での成績を基準に授業料が減免される。

●体験模試について

毎年10月頃に「体験模試」を実施。入試の「かなめ」となる国語と算数の模擬試験を解いて、実力をはかることができる。続いて11月には「入試対策講座」も開講。国語・算数の問題演習を行うと共に、教員が詳しく入試アドバイスをする。

●カリキュラムについて

週36時間の授業数。

土曜日は月2回を基本に授業日を設定。

●iPadの活用について

授業で活用するため、生徒全員に購入してもらいます(セルラーモデル)。卒業後は個人所有となります。

クラブ活動

●体育系 柔道／卓球／陸上／バレーボール／ソフトテニス／バドミントン／サッカー／剣道／バスケットボール／軟式野球／テニス／空手道

●文化系 図書／吹奏楽／囲碁将棋(同)／科学／美術／ボランティア／茶華道／演劇／写真／書道／マイコン／放送／新聞／ESS(同)

系列学校への進学

近畿大学附属広島高等学校福山校へは全員進学できる。

進路実績

【私国立高校編】近畿大学附属広島高等学校福山校に掲載。